

ナイトプログラム「キャンドルファイヤー」



対象	団体	人数	15～150名程度 (使用する部屋により異なります)
----	----	----	-------------------------------

所要時間	1～2時間程度 【終了時間】21時30分(片付け含む)	天候	雨天可(雨天のみの実施も可)
------	--------------------------------	----	----------------

概要  
専用のキャンドル台に設置されたキャンドルに火を灯せば幻想的な明かりが生まれます。天候に左右されず実施できるため雨天用プログラムとしてもおすすめです。

料金	キャンドルファイヤーセット	900円/1組	ふれあいの村スタッフが準備をします
	手燭(てしょく)	50円/1本	点火用の手持ちろうソク台

※晴天：キャンプファイヤー、雨天：キャンドルファイヤーの申込み/キャンセルも可能です。

活動場所	管理棟	大会議室	80名程度	
	集会棟	プレイルーム	300名程度	
		展示ガイダンス室	100名程度	
		会議室	30名程度	
		研修室	30名程度	

用具  
団体での持参品  
 マッチ、ライター、チャッカマン等の点火道具  
 レクリエーショングッズ(必要に応じて)  
 ふれあいの村での準備品  
  有料 キャンドルファイヤーセット [ろうソクの持ち込み不可]  
 ・キャンドル台 ・キャンドルファイヤー用ろうソク ・火消し棒  
 ※キャンドル台のみの貸出(ろうソクは団体側で用意)は行っておりません。  
  有料 手燭(てしょく：点火用の手持ちろうソク台) [持参可]  
 ※手燭(てしょく)はご持参いただいてもかまいません。  
 ※安全上、キャンドル台の火を参加者全員のろうソクへ分火・採火することはできません。  
 貸出可能：アンプ、マイク、ラジカセ、キーボード、アコーディオン、フォークギター等

当日までの準備  
 プログラム実施に向けて  
 活動場所の予約 ⇒ 「活動計画書」への記載をお願いします。  
 ・活動施設は確保できていますか？(特に雨天用プログラムとして実施される場合)  
 準備品の申込み  
 ・キャンドルファイヤーセット、手燭(てしょく) [必要な場合] の申込みはできていますか？  
 ・持参品の用意はできていますか？  
 引率者間でのプログラム運営方法の確認  
 ・引率者間での役割は決まっていますか？(会場準備、物品受取り、清掃)  
 ・プログラムの進行内容と方法は決まっていますか？

ナイトプログラム「キャンドルファイヤー」

	進 行	備 考
<p>当日の 流れ</p>	<p>①事前説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□入村時の打ち合わせ時にキャンドルファイヤーの実施の有無についての確認。</li> <li>□実施の際は、注意事項と片付け等について説明</li> </ul> <p>②実施準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□団体での持参品の準備</li> <li>□会場の準備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンドル台を会場中央に移動させる</li> <li>・暗幕を引く</li> </ul> </li> <li>□ふれあいの村より貸出物品などの受け取り                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・火消し棒、手燭（お申込みの場合）</li> <li>・アンプ、マイク、ラジカセなど</li> </ul> </li> </ul>	<p>⇒雨天用プログラムとして検討をする場合は実施の最終判断をする時間を決める</p> <p>※16時30分までの計画をお願いします。</p> <p>⇒貸出品などの受け取りは、引率者・指導者の方にお問い合わせをお願いします。</p> <p>※受け取り確認が必要なため、子どもみでの受け取りは不可</p>
	<p>③プログラム開始 （進行例）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「火の神」があらわれて、火の神が持つ「火」を「手燭のロウソク」へ移す</li> <li>2) 手燭で受け取った火を、キャンドル台のロウソクに移す。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶キャンドル台へ火を移す際は、台の中心部分から外側に向けて火を移すこと。外側部分から火を移し始めると、中央部分をつける際に衣服を燃やしたり、ヤケドなどの危険性がある。</li> </ul> </li> <li>3) 全てのキャンドルに火がついたら手燭の火を消してレクリエーションスタート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶大きく動きを伴うダンスやゲームなどを展開する場合、ケガや事故を防止するため、ロウソクに火を灯したままキャンドル台を会場の隅に移動し、室内の照明をご利用いただくことをお進めします。</li> </ul> </li> <li>4) レクリエーションが終了したらキャンドル台の火を消してプログラムを終了</li> </ol>	<p>⇒指導上の留意点</p> <p>※キャンドル台の設置は壁から十分に離す事や近くに物を置かない事等を徹底する</p>
	<p>④活動終了後の後片付け</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">21時30分までに完了させてください</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 火をすべて消してキャンドル台を元の位置へ戻す</li> <li>2) 使用した部屋のカーテンを戻すとともに、室内の換気と清掃を行う</li> <li>3) ふれあいの村からの貸出品を返却する</li> </ol>	<p>⇒安全上、一人一人がロウソクを手を持ち、キャンドル台より分火・採火することはできません。</p> <p>⇒火を消す際は火消し棒をロウソクに被せる</p>